

【資料1】 学生支援尺度仮尺度項目

項目番号	項目 (*は逆転項目)	領域	分類①	分類②	(引用) 尺度名	引用文献
80	授業やゼミに遅刻することは無い	学習	出席	適応	教員からみた大学生不登校リスク	荒井佐和子・石田弓・大塚泰正・尾形明子・岡本祐子・兒玉憲一(2012)
101	授業を休みがちである	学習	出席	適応	教員からみた大学生不登校リスク	荒井佐和子・石田弓・大塚泰正・尾形明子・岡本祐子・兒玉憲一(2012)
123	授業に必要な教科書・資料、ノートなどを毎日持参する	学習	出席	適応	学習への取り組み方に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
138	授業は時間通りいく	学習	出席	適応	課題先延ばし行動傾向尺度	藤田正(2005)
169	一日の授業がすべて終わる前に帰宅することがある	学習	出席	適応	大学生不登校傾向尺度	堀井俊章(2013)
105	実験や実習に参加することに苦痛を感じる	学習	出席	適応感	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
129	参加したくない授業がある	学習	出席	適応感	大学生不登校傾向尺度	堀井俊章(2013)
213	授業に参加する意欲が落ちている	学習	出席	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
224	授業中に何がしなければならぬとき、へまをするのではないかと不安になることがある	学習	出席	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
245	授業に出る気がしない	学習	出席	適応感	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
262	何となく授業をさぼることがある	学習	出席	適応感	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
7	話を聞き間違える	学習	注意集中	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
65	教員の指示を聞き逃すことが多い	学習	注意集中	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
72	周りの音が気になって講義中に教員の話が頭に入らない	学習	注意集中	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
91	授業中は講義に集中してとりこんでいる	学習	注意集中	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
131	レポートや宿題に集中できず期日に間に合わない	学習	注意集中	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
154	教師の指示を聞き逃すことや、メモをしないとすぐに忘れてしまうことが多い	学習	注意集中	適応	発達の修学困難チェックシート10項目版	松下智子・福盛英明・一宮厚(2014)
179	講義中他のことを考えていて先生の話聞いていないことが多い	学習	注意集中	適応	学習特性尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
62	授業中、集中が続かなくて困る	学習	注意集中	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩瀬未紗・高橋知音(2011)
81	学校や仕事の場面で単純なミスが多くて困る	学習	注意集中	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩瀬未紗・高橋知音(2011)
118	人の話を聞いているときに、うわの空になることがあって困る	学習	注意集中	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩瀬未紗・高橋知音(2011)
119	興味が無いことだと、たとえやらなければいけないことでも集中できなくて困る	学習	注意集中	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩瀬未紗・高橋知音(2011)
155	気が散りやすくて困る	学習	注意集中	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩瀬未紗・高橋知音(2011)
261	ざわざわした教室にいるのが耐えられない	学習	注意集中	適応感	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
248	本を読んでも頭に入らないことがある	学習	読み	適応	学習特性尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
31	文章を読んで理解するのに時間がかかる	学習	読み	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
43	文字や文章を読み間違える	学習	読み	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
25	黒板に書かれたことはノートに書く	学習	書き	適応	学習技術尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
67	手書きで文字を書くのがとても遅い、または文字を上手に書くことができない	学習	書き	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
226	書くスピードが遅い	学習	書き	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
241	誤字・脱字が多い	学習	書き	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
133	計算を間違える	学習	計算	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
200	文字を読むことが苦手だ	学習	読み	適応感	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
247	計算が苦手だ	学習	計算	適応感	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
104	授業の進み方が速く、読み・書き・計算などの作業についていけない	学習	同時作業	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
125	先生の話聞きながらメモをとることができない	学習	同時作業	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
145	黒板を写しながら、同時に教師の話聴いて理解することができない	学習	同時作業	適応	発達の修学困難チェックシート10項目版	松下智子・福盛英明・一宮厚(2014)
190	講義や授業を聴きながらノートを取ることができない	学習	同時作業	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
236	やらなければいけないことが複数あるときに、うまくこなせない	学習	同時作業	適応	大学生のためのADHD困り感尺度	岩瀬未紗・高橋知音(2011)
55	同時にいくつもの課題があると混乱してしまう	学習	同時作業	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
71	授業についていくことができるか不安だ	学習	同時作業	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
106	話を聞きながらメモやノートをとるのが苦手な困る	学習	同時作業	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩瀬未紗・高橋知音(2011)
149	「聞きながら書くこと」や、提出期限の近い課題に複数取り組むなど、同時にいくつものことをするのは苦手である	学習	同時作業	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
219	二つ以上の作業を同時にこなそうとするとすぐ混乱する	学習	同時作業	適応感	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)

項目番号	項目 (*は逆転項目)	領域	分類①	分類②	(引用) 尺度名	引用文献
20	ノートを整理する時は自分なりの工夫をしている	学習	思考	適応	学習技術尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
75	本や論文の内容を決められた字数で要約できる	学習	思考	適応	学習技術尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
82	講義中に大切なことはノートに書いておく	学習	思考	適応	学習技術尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
90	資料を読んでも大事なポイントがわからない	学習	思考	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
111	新しい作業を習得するのに時間がかかる	学習	思考	適応	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
162	講義で配布された資料を整理している	学習	思考	適応	学習技術尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
225	授業内容がわからない	学習	思考	適応	大学生用ストレッサー尺度	菊島勝也(2002)
229	筋道を立てて人に話すのが得意である	学習	思考	適応	学習技術尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
234	講義中黒板以外の大切なこともノートに取る	学習	思考	適応	学習技術尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
239	聞く人・読む人が分かりやすいように考えを整理して話したり、文章にしたりすることが苦手だ	学習	思考	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
254	自分の意見を交えてレポートを書くことが難しいと感じる	学習	思考	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
257	自分の意見や感想を言うのが苦手である	学習	思考	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
41	テスト中に時間が残り少なくなると、自分の考えがまとまらなくなります	学習	思考	適応感	大学生生活不安尺度※30項目	藤井義久(1998)
66	自分の意見を交えてレポートを書くことが苦手だ	学習	思考	適応感	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
83	授業中、先生の言っている内容がわからなくて、不安になることがあります	学習	思考	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
161	頭の回転が鈍く、考えがまとまらない	学習	思考	適応感	心理的ストレス反応尺度(PRS)	新名理恵・坂田成輝・矢富直美・本間昭(1990)
192	レポートや作文を書くのが苦手である	学習	思考	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
222	宿題をしたり文章を書いたりするとき、自分の考えをまとめるのに苦労することが多い	学習	思考	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
232	テスト中、緊張して自分の力が発揮できません	学習	思考	適応感	大学生生活不安尺度※30項目	藤井義久(1998)
23	自分の立てた計画通りに学習できる	学習	計画	適応	学習特性尺度(大学生用簡易版)	広沢俊宗(2009)
79	本当にやらなければならないとわかっている時は早めに取りかかり、遅れることはない	学習	計画	適応	課題先延ばし行動傾向尺度	藤田正(2005)
117	筋道を立てて論理的に問題を解決できる	学習	計画	適応	学生の成長感に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
150	優先順位がつけられない	学習	計画	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
159	毎日その日の勉強量をこなし、期日までに課題を提出するようにしている	学習	計画	適応	課題先延ばし行動傾向尺度	藤田正(2005)
171	計画を立てて勉強する	学習	計画	適応	学習への取り組み方に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
194	レポートや宿題を期日までに仕上げられないことが多い	学習	計画	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
217	どんな科目を履修すればよいのかが分からない	学習	計画	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
9	課題や仕事をやり遂げることができなくて困る	学習	計画	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
53	自分ができる課題や仕事の量を把握するのが苦手な困る	学習	計画	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
209	課題や仕事をぎりぎりまで先のばしにしてしまい困る	学習	計画	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
218	授業前に準備やしたくが要領よくできなくて困る	学習	計画	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
259	課題や仕事が締め切りに間に合わなくて困る	学習	計画	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
1	大学で勉強することで自分の関心を深めている	学習	主体性	適応	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
34	授業でわからなかったことは、自分で調べる	学習	主体性	適応	学習への取り組み方に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
59	課題(作文やレポート)をするときに、具体的にやることが指示されていればできるが、自分で考えなさいと言われると全くできなくなる	学習	主体性	適応	発達の修学困難チェックシート10項目版	松下智子・福盛英明・一宮厚(2014)
61	次に何をするのか具体的な指示がないとどうすればいいかわからない	学習	主体性	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
70	次に何をするのかという具体的な指示が事前にないと困ってしまう	学習	主体性	適応	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都美・高橋知音(2009)
74	授業とは関係なく、興味を持ったことについて自主的に勉強する	学習	主体性	適応	学習への取り組み方に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
77	教師に言われなくても自分から進んで勉強する	学習	主体性	適応	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
78	予習や復習を毎日できるよう努力している	学習	主体性	適応	高校生活適応感尺度	浅川潔司・森井洋子・古川雅文・上池安昭(2002)
89	遊ぶときは遊び、勉強するときは勉強するとうけはじめがついている	学習	主体性	適応	高校生活適応感尺度	浅川潔司・森井洋子・古川雅文・上池安昭(2002)
92	私は、部活動や趣味と勉強の両立ができるよう努力している	学習	主体性	適応	高校生活適応感尺度	浅川潔司・森井洋子・古川雅文・上池安昭(2002)
110	授業で興味を持ったことについて主体的に勉強する	学習	主体性	適応	学習への取り組み方に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
164	必要な単位以外でも、関心のある授業はとるようにしている	学習	主体性	適応	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
168	勉強に積極的である	学習	主体性	適応	高校生活適応感尺度	浅川潔司・森井洋子・古川雅文・上池安昭(2002)

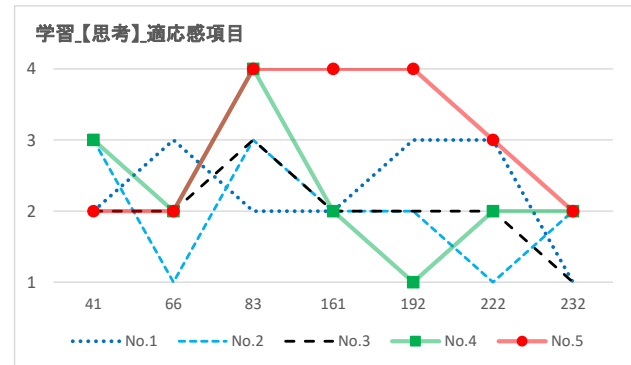
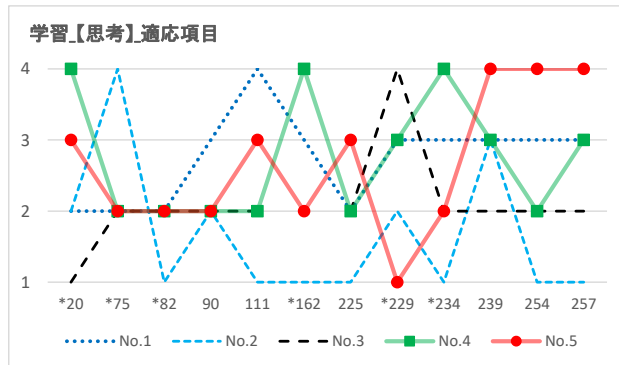
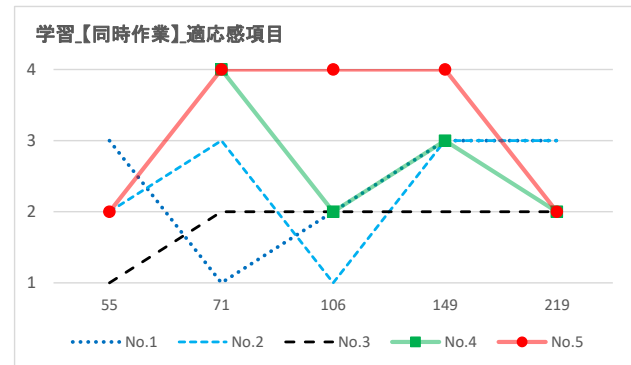
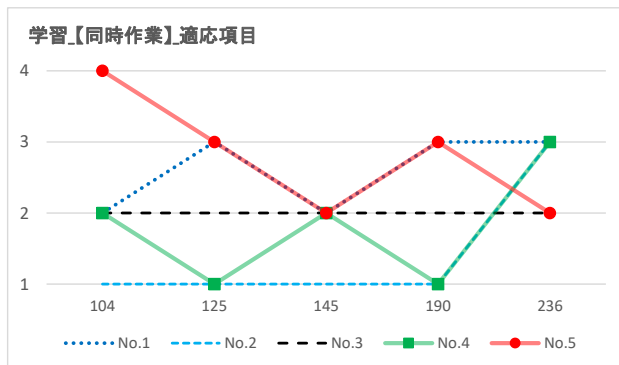
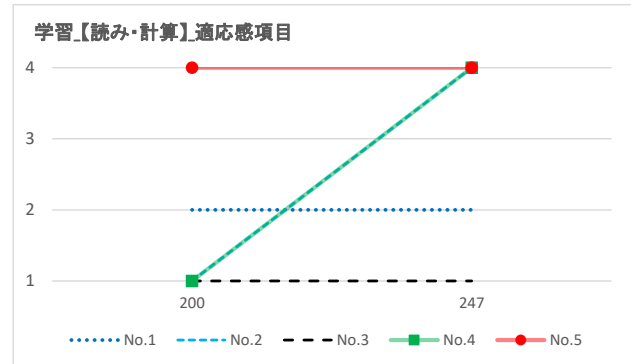
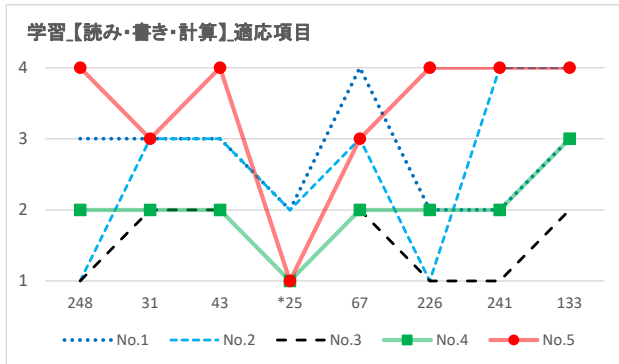
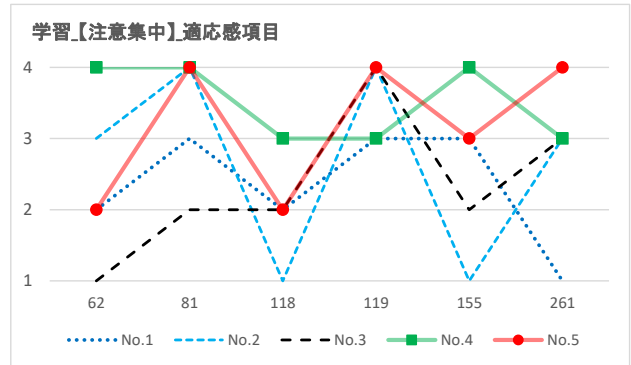
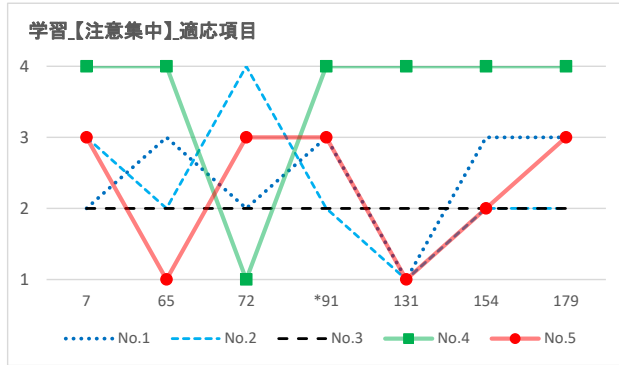
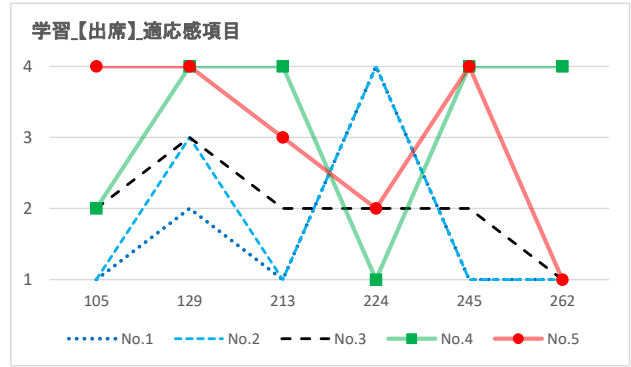
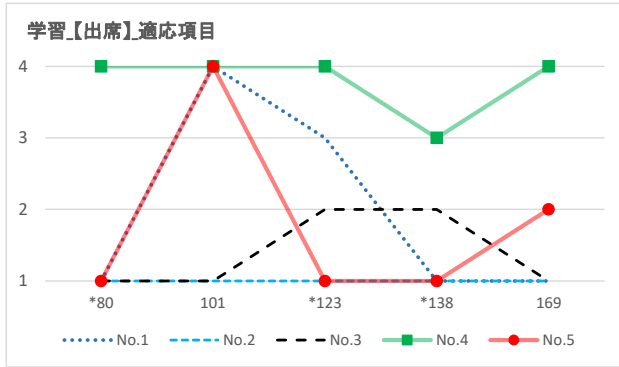
項目番号	項目 (*は逆転項目)	領域	分類①	分類②	(引用) 尺度名	引用文献
175	授業を真面目に受けている	学習	主体性	適応	高校生活適応感尺度	浅川潔司・森井洋子・古川雅文・上池安昭(2002)
196	あるテーマについてインターネットで情報収集できる	学習	主体性	適応	学習技術尺度(大学生用簡易版)23項目	広沢俊宗(2009)
221	進んで新しい知識・技能を身につけようとしている	学習	主体性	適応	学生の成長感に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
2	勉強が楽しいと思う	学習	主体性	適応感	高校生活適応感尺度	浅川潔司・森井洋子・古川雅文・上池安昭(2002)
8	常に学びたい気持ちがある	学習	主体性	適応感	学習意欲尺度	浅野志津子(2002)
11	現在専攻している,あるいは専攻しようとしている研究分野に対する興味が失せた	学習	主体性	適応感	大学生用生活体験尺度(CLES)	久田満・丹波郁夫(1987)
13	できるだけ長く勉強を続けたい	学習	主体性	適応感	学習意欲尺度	浅野志津子(2002)
182	勉強が好きになった	学習	主体性	適応感	大学生用日常生活出来事尺度	外山美樹・桜井茂男(1999)
191	入学した学部が自分に合っていないような気がして不安です	学習	主体性	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
258	授業が楽しい	学習	主体性	適応感	大学生用日常生活出来事尺度	外山美樹・桜井茂男(1999)
116	授業の課題の提出が遅れたり,出さなかったりすることがある	学習	成績	適応	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
143	課題はきちんと提出する	学習	成績	適応	教員からみた大学生不登校リスク	荒井佐和子・石田弓・大塚泰正・尾形明子・岡本祐子・児玉憲一(2012)
210	履修登録した科目は途中で投げ出さない	学習	成績	適応	学習への取り組み方に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
227	単位が思うように取れない	学習	成績	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
32	4年間で卒業できるかどうか,不安です	学習	成績	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
50	大学の成績のことを考えると,憂鬱です	学習	成績	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
87	卒業論文がうまく書けるかどうか,不安です	学習	成績	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
98	必修科目の成績が"D(不可)"だったらどうしようと心配になることがある	学習	成績	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
112	テストを受けるとき,悪い点をとってしまうのではないかと心配になります	学習	成績	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
214	留年したらどうしようと,気になります	学習	成績	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
6	衝動的に物を投げたり壊そうとしたりする	対人関係	自律	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
42	カッとしやすい	対人関係	自律	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
249	自分の感情を上手にコントロールすることができる	対人関係	自律	適応	学生の成長感に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
46	カッとなりやすくて困る	対人関係	自律	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
73	気分の波が激しくて,困っている	対人関係	自律	適応感	自閉症スペクトラム障害的困り感尺度大学生版	山本奈都美・高橋知音(2009)
100	特に何かあったわけではないのに,気分の浮き沈みが激しくて困る	対人関係	自律	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
177	満員電車や雑踏など人が多いところが耐えられない	対人関係	自律	適応感	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
178	イライラしやすくて困る	対人関係	自律	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
187	気分の波がかなりある	対人関係	自律	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
3	クラスメートの顔と名前を一致させることがなかなかできない	対人関係	関心	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
96	1人でいることが多い	対人関係	関心	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
160	人間にあまり興味が無い	対人関係	関心	適応感	自閉症スペクトラム障害的特徴尺度大学生版	山本奈都美・高橋知音(2009)
167	同じクラスの人の顔と名前を覚えるのが苦手だった	対人関係	関心	適応感	自閉症スペクトラム障害的特徴尺度大学生版	山本奈都美・高橋知音(2009)
21	思ったことを正直に言ったら,注意されたり怒られたりしたことがある	対人関係	想像	適応	自閉症スペクトラム障害的特徴尺度大学生版	山本奈都美・高橋知音(2009)
39	他の人がどんなことを考えているのかわからない	対人関係	想像	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
45	場の雰囲気を読んでそれに合わせるができず,周囲から浮いてしまう	対人関係	想像	適応	発達の修学困難チェックシート10項目版	松下智子・福盛英明・一宮厚(2014)
120	表情やしぐさをみれば,その人の気持ちがなんとなくわかる	対人関係	想像	適応	自閉症スペクトラム障害的特徴尺度大学生版	山本奈都美・高橋知音(2009)
151	人が話していることや,話の流れがわからないことがある	対人関係	想像	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
185	皮肉や冗談がわからないことがある	対人関係	想像	適応	自閉症スペクトラム障害的困り感尺度大学生版	山本奈都美・高橋知音(2009)
5	ある人の間違いに気がついたら,どんなことでも教えてあげるの親切なことだと思う	対人関係	想像	適応感	自閉症スペクトラム障害的特徴尺度大学生版	山本奈都美・高橋知音(2009)
16	悪気はないのに人を傷つけてしまい困る	対人関係	想像	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩淵未紗・高橋知音(2011)
63	友達からどう思われているか気になる,不安である	対人関係	想像	適応感	高校生活適応感尺度	浅川潔司・森井洋子・古川雅文・上池安昭(2002)
136	大学で自分が自分のことをどう思っているのか,気になります	対人関係	想像	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
188	他の人がどんなことを考えているのかを想像することが苦手だ	対人関係	想像	適応感	自閉症スペクトラム障害的困り感尺度大学生版	山本奈都美・高橋知音(2009)
102	先生が近くにいると気になって仕方がありません	対人関係	想像	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
15	自分が思っていることを人にうまく伝えられる	対人関係	コミュニケーション	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)

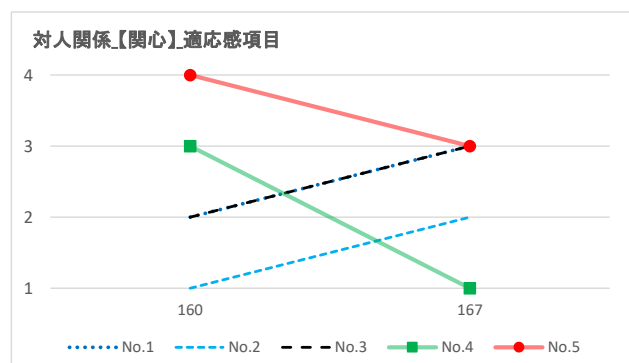
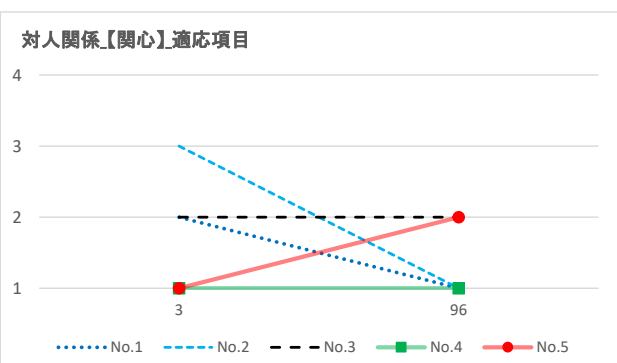
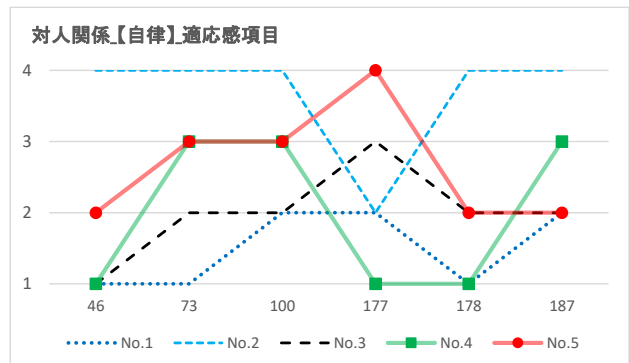
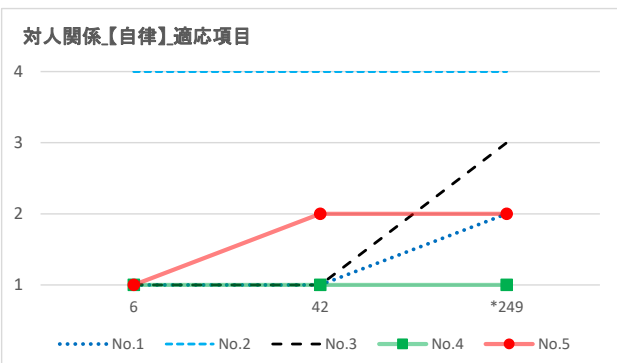
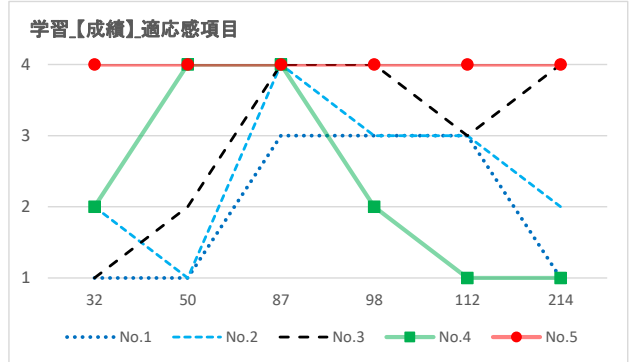
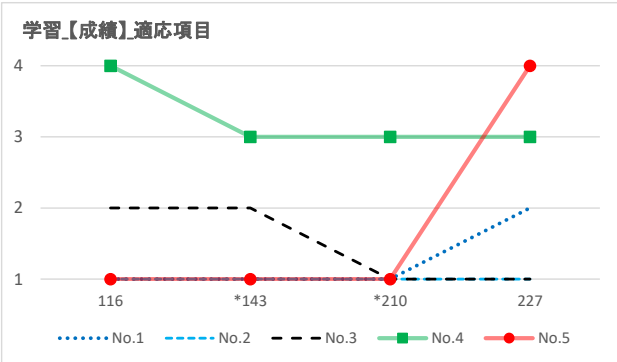
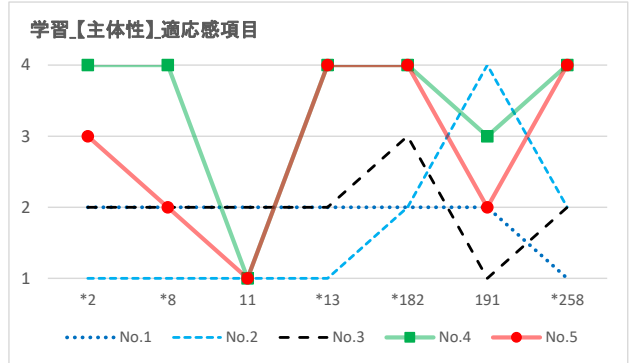
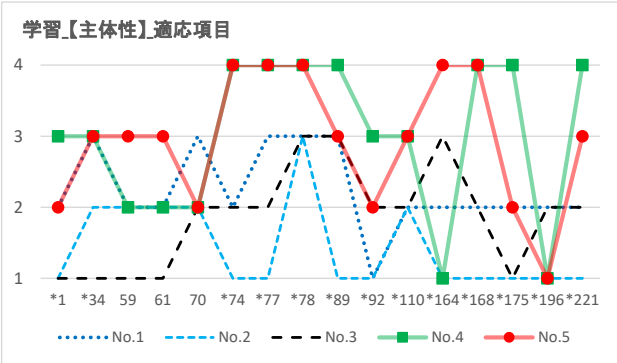
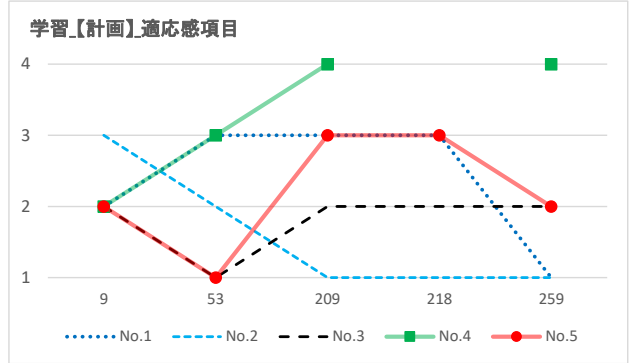
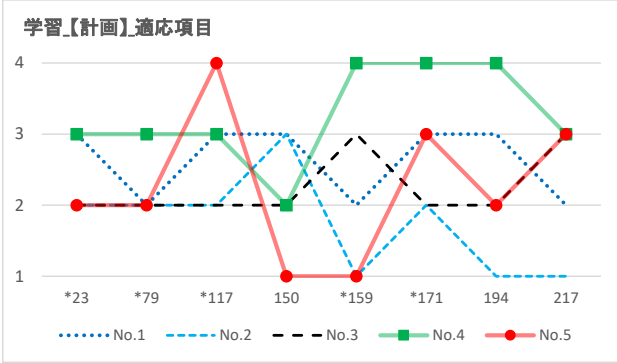
項目番号	項目 (*は逆転項目)	領域	分類①	分類②	(引用) 尺度名	引用文献
44	グループワークやディスカッションで自分の意見を言う	対人関係	コミュニケーション	適応	学習への取り組み方に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
113	友達の話談に入っていけない	対人関係	コミュニケーション	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
130	人と会話するときに自分の話ばかりすると指摘される	対人関係	コミュニケーション	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
146	急に質問されたり意見を求められると答えられない	対人関係	コミュニケーション	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
147	人と話す時、自分が話すタイミングがわからない	対人関係	コミュニケーション	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
156	初対面の人とどうはなしていいのかわからない	対人関係	コミュニケーション	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
158	納得するまで質問する等、人から「しつこい」とよく言われる	対人関係	コミュニケーション	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
166	人と話す時に何を話していかかわらなくなり、思考が止まってしまう	対人関係	コミュニケーション	適応	発達の修学困難チェックシート10項目版	松下智子・福盛英明・一宮厚(2014)
203	授業や行事で「グループになって」と言われるとどうしていいかわからなくなる	対人関係	コミュニケーション	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
211	他の人たちのように、うまく会話ができない	対人関係	コミュニケーション	適応	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
12	人と話しているときに、自分がいつ話せばいいかわからず困ってしまう	対人関係	コミュニケーション	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
17	人前で話すのが苦手である	対人関係	コミュニケーション	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
19	話すことがいやで、わずらわしく感じられる	対人関係	コミュニケーション	適応感	心理的ストレス反応尺度(PSRS)	新名理恵・坂田成輝・矢富直美・本間昭(1990)
35	グループ活動などの集団で話し合いをする授業で苦痛を感じる	対人関係	コミュニケーション	適応感	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
97	人と会話することが苦手だ	対人関係	コミュニケーション	適応感	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
122	初対面の人とどうやって話したらいいかわからない	対人関係	コミュニケーション	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
202	雑談などのとりとめのない話をするのは苦手だ	対人関係	コミュニケーション	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
220	何か言っても無視されることが多いようだ	対人関係	コミュニケーション	適応感	対人的疎外感尺度	杉浦健(2000)
228	ディスカッションや発表が苦手だ	対人関係	コミュニケーション	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
242	周囲の人がいっていることをうまく理解していないように感じる	対人関係	コミュニケーション	適応感	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
260	先生や職員と話しづらい	対人関係	コミュニケーション	適応感	大学生用ストレスサー尺度	菊島勝也(2002)
128	自ら先頭に立って行動し、グループをまとめることができる	対人関係	協力	適応	学生の成長感に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
170	他人と協力しながらものごとを進めることができる	対人関係	協力	適応	学生の成長感に関する尺度	岡田有司・鳥居朋子・宮村崇・青山佳世・松村初・中野正也・吉岡路(2011)
28	グループ活動では居ごちが悪くて困る	対人関係	協力	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
30	友だちと一緒に何かをしなければならぬとき、うまく協力できるか不安な気持ちになります	対人関係	協力	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
174	人と一緒に行動することが苦手である	対人関係	協力	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
208	グループ学習や人と協力して行う活動が苦手である	対人関係	協力	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
256	グループ活動になると居心地が悪い	対人関係	協力	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
24	友達ができない	対人関係	関係	適応	大学生用ストレスサー尺度	菊島勝也(2002)
85	クラスメート等とトラブルになることが多い	対人関係	関係	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
95	友人とうち解けられない	対人関係	関係	適応	大学生用ストレスサー尺度	菊島勝也(2002)
139	クラブやサークルでの人間関係がうまくいかなかった	対人関係	関係	適応	大学生用日常生活出来事尺度	外山美樹・桜井茂男(1999)
176	大学での人間関係になじめない	対人関係	関係	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
215	知り合いになった人と、どのように関わっていけばよいのかわからない	対人関係	関係	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
243	周りの友人に溶け込んでいる	対人関係	関係	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
22	サークルで先輩たちとうまくつき合えるか心配です	対人関係	関係	適応感	大学生生活不安尺度	藤井義久(1998)
29	人間関係がうまくいなくて困る	対人関係	関係	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩瀬未紗・高橋知音(2011)
38	新しい友人関係を作るのが苦手だ	対人関係	関係	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
54	大学のなかで自分の居場所がないと感じる	対人関係	関係	適応感	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
57	友達とのつきあい方がわからないと感じる	対人関係	関係	適応感	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
68	周りから孤立していると感じる	対人関係	関係	適応感	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
103	大学にいて、なんとなく疎外感を感じる	対人関係	関係	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
140	友達が少ないことが気になっている	対人関係	関係	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
172	大学でよい仲間が作れそうな気がする	対人関係	関係	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
186	対人関係をうまくやっていると心配だ	対人関係	関係	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
189	進学やクラス替えのときに新しい友人を作るのは苦手だ	対人関係	関係	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)

項目番号	項目 (*は逆転項目)	領域	分類①	分類②	(引用) 尺度名	引用文献
223	孤立していると感じている	対人関係	関係	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
244	進学やクラス替えなどで周りの状況が変わるときに恐怖を感じる	対人関係	関係	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
251	友達がいて寂しい	対人関係	関係	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
255	この大学には自分を受け入れてくれる場所があると思う	対人関係	関係	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
124	場違いなことをしてしまっ困ることがある	対人関係	関係	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
36	じっとしていられない	大学生活	自律	適応	大学生のためのADHD特徴尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
109	行動に落ち着きがない	大学生活	自律	適応	心理的ストレス反応尺度(PSRS)	新名理恵・坂田成輝・矢富直美・本間昭(1990)
163	行動が止まって固まってしまうことがある	大学生活	自律	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
180	うろろろしてしま	大学生活	自律	適応	大学生のためのADHD特徴尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
207	むやみに動きまわり、じっとしていられない	大学生活	自律	適応	心理的ストレス反応尺度(PSRS)	新名理恵・坂田成輝・矢富直美・本間昭(1990)
47	衝動的に行動してしまい困る	大学生活	自律	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
52	しゃべることを我慢できなくて困る	大学生活	自律	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
212	行動が止まって固まってしまう、困ることがある	大学生活	自律	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
238	大学に行きたいけれどもなぜか行けないことがある	大学生活	自律	適応感	大学生不登校傾向尺度	堀井俊章(2013)
18	掲示物や配付物に気がつかない、もしくは忘れてしまうことが多い	大学生活	注意	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
88	周りの音が気になってしまう	大学生活	注意	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
99	大学からの連絡事項を見落とししてしまうことが多い	大学生活	注意	適応	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
197	大切な話を聞き逃す	大学生活	注意	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
253	諸手続の期日や課題の提出日を忘れてしまう	大学生活	注意	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
48	ぼんやりしてしまうことがあって困る	大学生活	注意	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
60	よく居眠りをしてしまい困る	大学生活	注意	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
173	他のことが目に入らないくらい何かに夢中になりすぎて困る	大学生活	注意	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
184	すぐあることが頭にうかんできて、注意が乱される	大学生活	注意	適応感	心理的ストレス反応尺度(PSRS)	新名理恵・坂田成輝・矢富直美・本間昭(1990)
230	他のものが目に入ると元々やっていたことを忘れてしまっ困る	大学生活	注意	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
93	学業、サークル、アルバイトなどから何を優先すべきかを判断することが難しい	大学生活	判断	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
135	自分をサポートしてくれる部署がどこにあるのか分からない	大学生活	判断	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
201	いくつもの選択肢があると一つに決められない	大学生活	判断	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
252	やるべきことよりもやりたいことを優先してしまう	大学生活	判断	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
4	計画的に物事を進めることができない	大学生活	管理	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
27	朝起きて夜眠る生活のリズムが乱れている	大学生活	管理	適応	アバンシー心理性格尺度	下山晴彦(1995)
37	家庭生活と大学生活をうまく両立できている	大学生活	管理	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
58	諸手続の期日を忘れてしまうことが多い	大学生活	管理	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
86	約束を守れなかったり、忘れたりすることが多い	大学生活	管理	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
121	スケジュールの管理ができない	大学生活	管理	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
137	日々の日課は負担なくこなしている	大学生活	管理	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
165	朝寝坊などで授業に遅れることが多い	大学生活	管理	適応	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
181	スケジュール管理が苦手で、締め切りを守れないことがとても多い	大学生活	管理	適応	発達の修学困難チェックシート10項目版	松下智子・福盛英明・一宮厚(2014)
216	物忘れ、紛失物が多い	大学生活	管理	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
64	朝起きられなくて困る	大学生活	管理	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
94	提出物の締め切りや期限を忘れることがあり困る	大学生活	管理	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
108	生活のリズムが乱されるのは苦痛だ	大学生活	管理	適応感	自閉症スペクトラム障害の困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
153	忘れ物が多くて困る	大学生活	管理	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
157	よくものをなくして困る	大学生活	管理	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
195	いつもやらなければいけないことに追われて、余裕がない	大学生活	管理	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
199	整理整頓が苦手だ	大学生活	管理	適応感	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
233	よく遅刻してしまい困る	大学生活	管理	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)

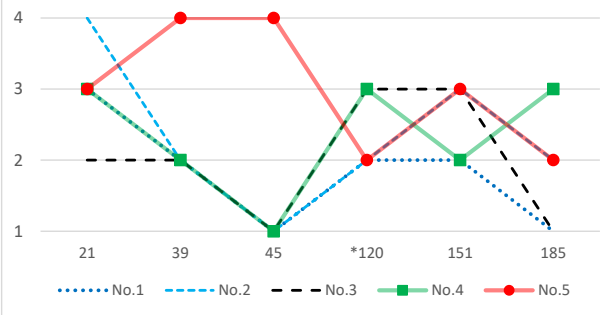
項目番号	項目 (*は逆転項目)	領域	分類①	分類②	(引用) 尺度名	引用文献
246	もの忘れが多くて困る	大学生活	管理	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
26	自分の中で変えられないルールがある	大学生活	柔軟性	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
51	一度こうと決めたら, なかなか変更できない	大学生活	柔軟性	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
56	思い込みが激しいとよく人から言われる	大学生活	柔軟性	適応	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
84	没頭できたり, やめられない趣味がある	大学生活	柔軟性	適応	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
148	思いこみが激しいと人から言われる	大学生活	柔軟性	適応	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
49	授業と授業の間で時間ができると時間をつぶすのに困る	大学生活	柔軟性	適応感	困り具合に関するセルフチェックリスト	佐藤克敏(2007)
126	複雑な思考や柔軟な思考ができない	大学生活	柔軟性	適応感	心理的ストレス反応尺度(PRS)	新名理恵・坂田成輝・矢富直美・本間昭(1990)
132	活動の見通しが持てず混乱したり不安になったりする	大学生活	柔軟性	適応感	自己困難認知尺度	佐藤克敏・相澤雅文・郷間英世(2012)
152	うそや作り話を見抜くのが苦手だ	大学生活	柔軟性	適応感	自閉症スペクトラム障害的困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
183	ものごとを柔軟に対応することができなくて困る	大学生活	柔軟性	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
193	誤解や早とちりが多くて困る	大学生活	柔軟性	適応感	大学生のためのADHD困り感尺度	岩渕未紗・高橋知音(2011)
206	突然予定が変更されると混乱してしまう	大学生活	柔軟性	適応感	自閉症スペクトラム障害的困り感尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
237	慣れない状況や初めての状況になると不安になる	大学生活	柔軟性	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
240	学校では, 休み時間より授業時間のほうが何をすればよいかわからず, 授業中	大学生活	柔軟性	適応感	自閉症スペクトラム障害的特徴尺度大学生版	山本奈都実・高橋知音(2009)
250	手を抜くことが苦手だ	大学生活	柔軟性	適応感	困り感尺度	日本福祉大学障害学生支援センター(2014), 田倉さやか(2014)
33	熱中していることや好きなことができて	大学生活	意欲	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
114	将来に役立つことを大学生活の中でするために計画を立てている	大学生活	意欲	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
205	バイト・サークル活動・ボランティアなどの課外活動に楽しく参加している	大学生活	意欲	適応	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
235	私は, 部活動に意欲的に取り組んでいる	大学生活	意欲	適応	高校生活適応感尺度	浅川潔司・森井洋子・古川雅文・上池安昭(2002)
10	この大学にいと, 何か不安な気持ちになります	大学生活	意欲	適応感	大学生活不安尺度	藤井義久(1998)
14	大学に行くのは楽しい	大学生活	意欲	適応感	大学生不登校傾向尺度	堀井俊章(2013)
40	こんな大学にいたら自分がためになるのではないかと憂鬱な気分になることがある*	大学生活	意欲	適応感	大学生活不安尺度	藤井義久(1998)
69	他大学や他学部・他学科に入ればよかったと後悔している	大学生活	意欲	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
76	大学生活が充実していて満足している	大学生活	意欲	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
107	通学するのがおっくうに感じる	大学生活	意欲	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
115	思っていた大学生活ではなかったと思う	大学生活	意欲	適応感	大学生用ストレッサー尺度	菊島勝也(2002)
127	大学での時間は自分の生活の中で有意義な時間である	大学生活	意欲	適応感	意欲低下領域尺度	下山晴彦(1995)
134	大学をしばらく休みたいと思うことがある	大学生活	意欲	適応感	大学生不登校傾向尺度	堀井俊章(2013)
141	自分がやりたいと思っていることは, 大学生の数年間を通して色々できそう	大学生活	意欲	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
142	朝, 今日には大学に行きたくないと思うことがある	大学生活	意欲	適応感	大学生不登校傾向尺度	堀井俊章(2013)
144	大学を退学したいと思うことがあります	大学生活	意欲	適応感	大学生活不安尺度	藤井義久(1998)
198	大学生活に退屈さを感じる	大学生活	意欲	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
204	大学にある様々な機能・サービスを自分のために活かしていると思う	大学生活	意欲	適応感	大学適応感に関する質問項目	高下梓(2011)
231	大学にいる意義が見いだせない	大学生活	意欲	適応感	大学生用ストレッサー尺度	菊島勝也(2002)
263	これまでの学校生活は, 充実していた	大学生活	意欲	適応感	大学生用レジリエンス尺度	齋藤和貴・岡安孝弘(2010)

【資料2】 学生支援尺度 領域分類ごとの項目得点

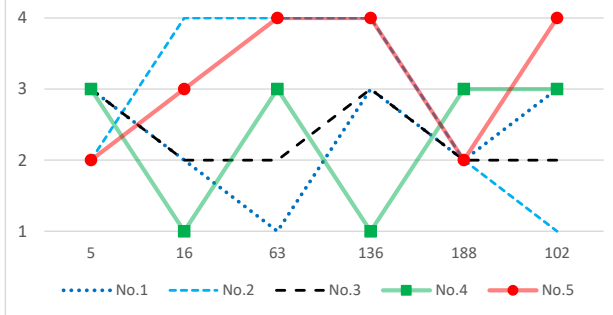




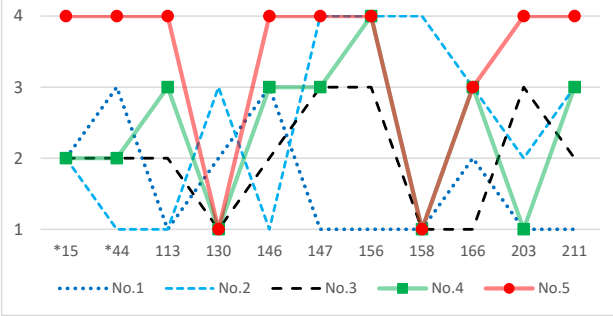
対人関係_適応【想像】項目



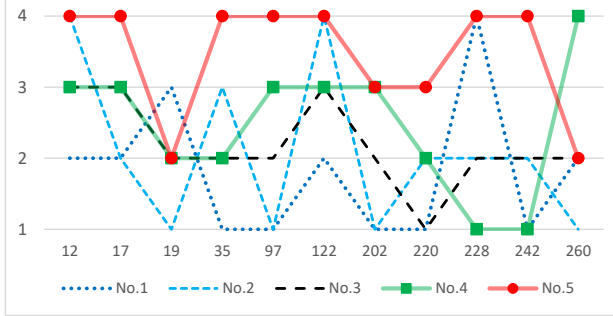
対人関係_適応感【想像】項目



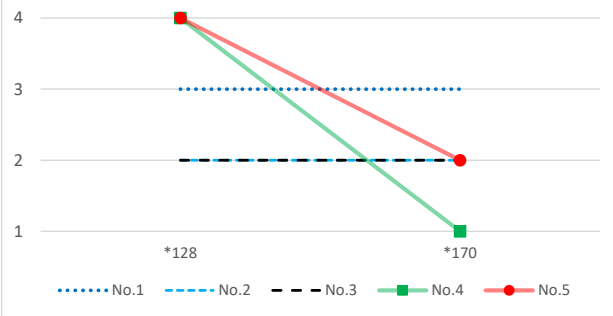
対人関係_適応【コミュニケーション】項目



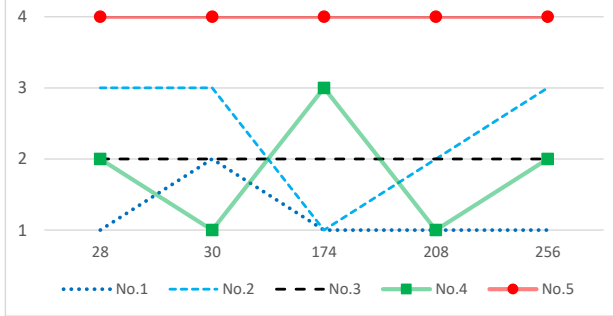
対人関係_適応感【コミュニケーション】項目



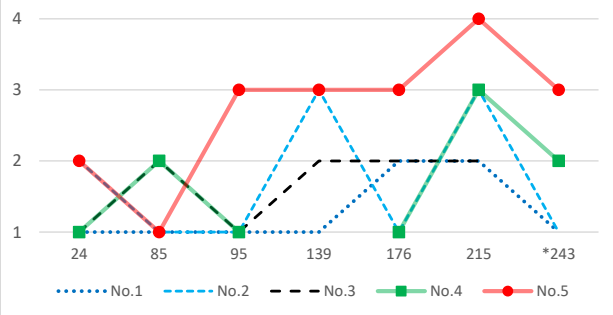
対人関係_適応【協力】項目



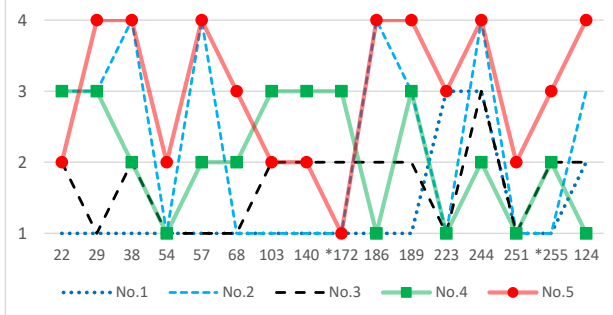
対人関係_適応感【協力】項目



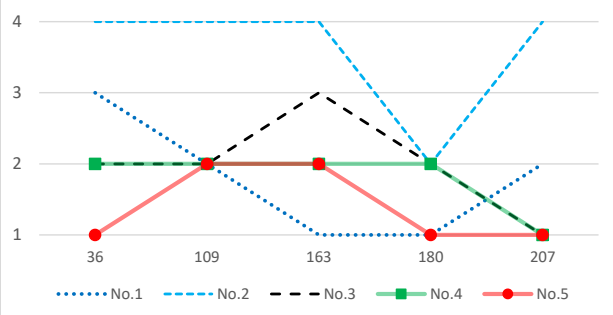
対人関係_適応【関係】項目



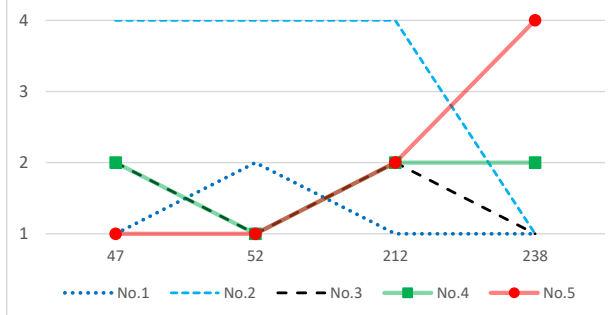
対人関係_適応感【関係】項目

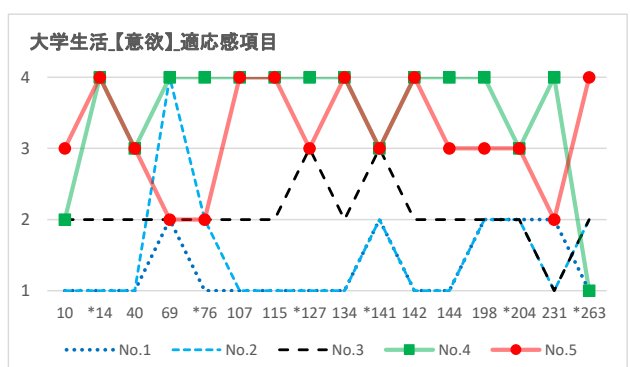
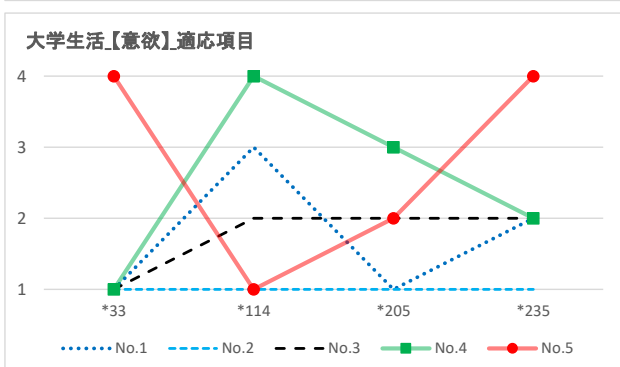
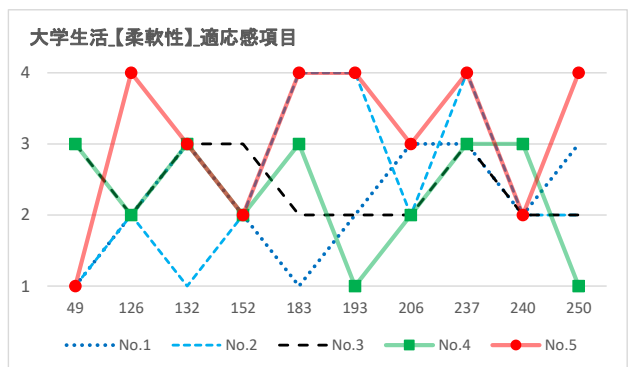
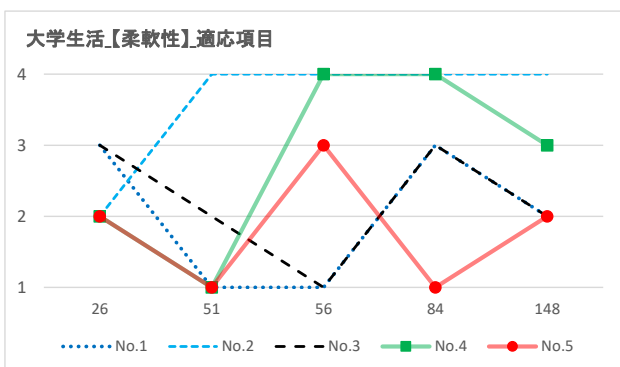
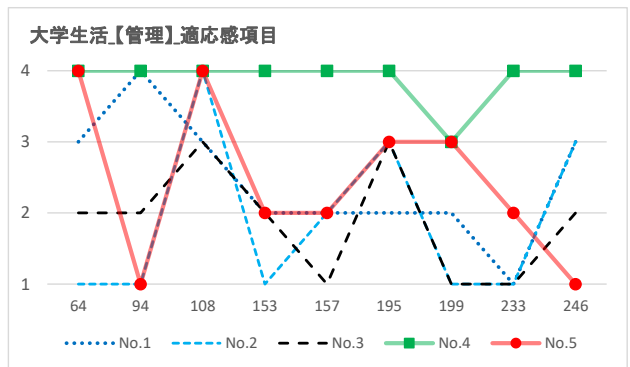
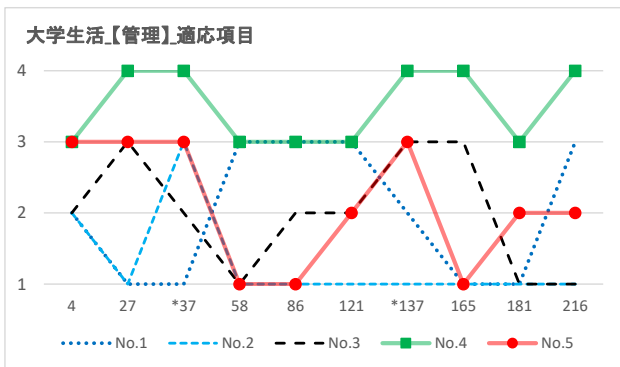
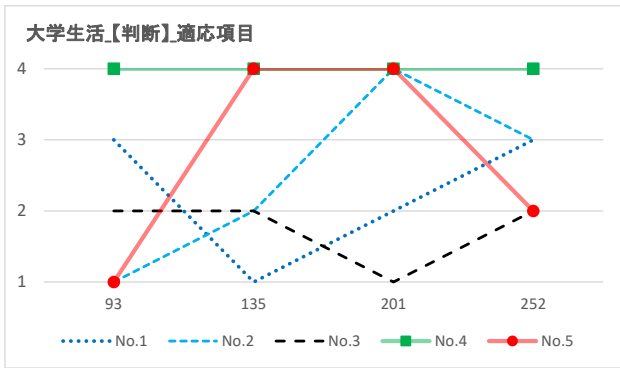
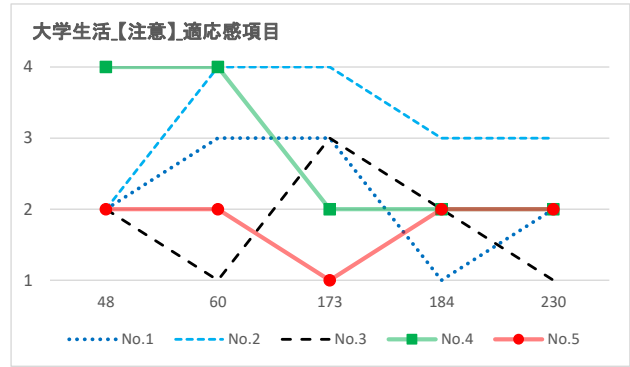
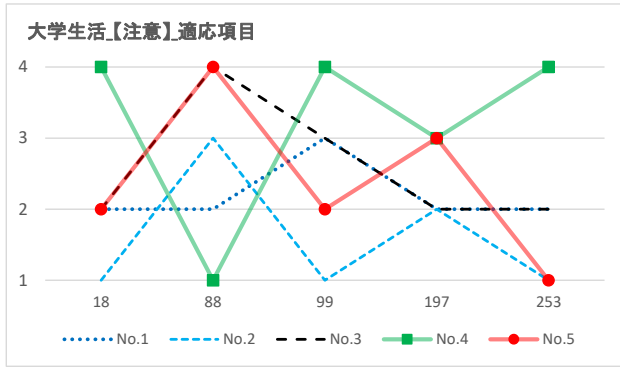


大学生活【自律】_適応項目



大学生活【自律】_適応感項目





【資料3】 Table1 学生支援尺度 領域分類ごとの項目の平均値(個人)

領域	分類①	分類②	No.1_C	No.2_C	No.3_C	No.4_R	No.5_R
学習	出席	適応	2.00	1.00	1.40	3.80	1.80
	出席	適応感	1.67	1.83	2.00	3.17	3.00
	注意集中	適応	2.43	2.29	2.00	3.57	2.29
	注意集中	適応感	2.33	2.67	2.33	3.50	3.17
	読み・書き・計算	適応	2.75	2.63	1.57	2.00	3.38
	読み・書き・計算	適応感	2.00	2.50	1.00	2.50	4.00
	同時作業	適応	2.60	1.40	2.00	1.80	2.80
	同時作業	適応感	2.40	2.40	1.80	2.75	3.20
	思考	適応	2.75	1.67	2.09	2.75	2.67
	思考	適応感	2.29	2.00	2.00	2.29	3.00
	計画	適応	2.63	1.75	2.25	3.25	2.25
	計画	適応感	2.40	1.60	1.80	3.25	2.20
	主体性	適応	2.25	1.44	1.88	3.00	2.94
	主体性	適応感	1.86	1.71	2.00	3.43	2.86
	成績	適応	1.25	1.00	1.50	3.25	1.75
	成績	適応感	2.00	2.50	3.00	2.33	4.00
対人関係	自律	適応	1.33	4.00	1.67	1.00	1.67
	自律	適応感	1.50	3.67	2.00	2.00	2.67
	関心	適応	1.50	2.00	2.00	1.00	1.50
	関心	適応感	2.50	1.50	2.50	2.00	3.50
	想像	適応	1.83	2.33	2.00	2.33	3.00
	想像	適応感	2.33	2.83	2.33	2.33	3.17
	コミュニケーション	適応	1.64	2.55	2.00	2.36	3.36
	コミュニケーション	適応感	1.82	2.09	2.18	2.45	3.45
	協力	適応	3.00	2.00	2.00	2.50	3.00
	協力	適応感	1.20	2.40	2.00	1.80	4.00
大学生生活	関係構築	適応	1.29	1.71	1.67	1.67	2.71
	関係構築	適応感	1.31	2.25	1.69	2.06	3.00
	自律	適応	1.80	3.60	2.00	1.80	1.40
	自律	適応感	1.25	3.25	1.50	1.75	2.00
	注意	適応	2.20	1.60	2.60	3.20	2.40
	注意	適応感	2.20	3.20	1.80	2.80	1.80
	判断	適応	2.25	2.50	1.75	4.00	2.75
	判断(※分類項目なし)	適応感					
	管理	適応	2.00	1.30	2.00	3.50	2.10
	管理	適応感	2.44	1.89	1.89	3.89	2.44
	柔軟性	適応	2.00	3.60	2.20	2.80	1.80
	柔軟性	適応感	2.20	2.40	2.40	2.30	3.10
	意欲	適応	1.75	1.00	1.75	2.50	2.75
	意欲	適応感	1.31	1.50	2.06	3.50	3.19

注) 数値は各分類ごとの項目得点の平均値

【資料4】 Table2 学生支援尺度 Rクラスで得点が高い項目

項目番号	領域	分類①	分類②	項目
101	学習	出席	適応	授業を休みがちである
129	学習	出席	適応感	参加したくない授業がある
213	学習	出席	適応感	授業に参加する意欲が落ちている
245	学習	出席	適応感	授業に出る気がしない
7	学習	注意集中	適応	話を聞き間違う
179	学習	注意集中	適応	講義中他のことを考えていて先生の話を聞いていないことが多い
81	学習	注意集中	適応感	学校や仕事の場面で単純なミスが多くて困る
119	学習	注意集中	適応感	興味がないことだと、たとえやらなければいけないことでも集中できなくて困る
155	学習	注意集中	適応感	気が散りやすく困る
261	学習	注意集中	適応感	ざわざわした教室にいるのが耐えられない
133	学習	計算	適応	計算を間違える
247	学習	計算	適応感	計算が苦手だ
71	学習	同時作業	適応感	授業についていくことができるか不安だ
149	学習	同時作業	適応感	「聞きながら書くこと」や、提出期限の近い課題に複数取り組むなど、同時にいくつものことをするのは苦手である
20	学習	思考	適応	ノートを整理する時は自分なりの工夫をしている
239	学習	思考	適応	聞く人・読む人が分かりやすいように考えを整理して話したり、文章にしたりすることが苦手
257	学習	思考	適応	自分の意見や感想を言うのが苦手である
83	学習	思考	適応感	授業中、先生の言っている内容がわからなくて、不安になることがあります
117	学習	計画	適応	筋道を立てて論理的に問題を解決できる
171	学習	計画	適応	計画を立てて勉強する
209	学習	計画	適応感	課題や仕事をぎりぎりまで先のばしにしてしまい困る
74	学習	主体性	適応	授業とは関係なく、興味を持ったことについて自主的に勉強する
77	学習	主体性	適応	教師に言われなくても自分から進んで勉強する
78	学習	主体性	適応	予習や復習を毎日できるよう努力している
89	学習	主体性	適応	遊ぶときは遊び、勉強するときは勉強するというけじめがついている
168	学習	主体性	適応	勉強に積極的である
221	学習	主体性	適応	進んで新しい知識・技能を身につけようとしている
2	学習	主体性	適応感	勉強が楽しいと思う
13	学習	主体性	適応感	できるだけ長く勉強を続けたい
182	学習	主体性	適応感	勉強が好きになった
258	学習	主体性	適応感	授業が楽しい
50	学習	成績	適応感	大学の成績のことを考えると、憂鬱です
87	学習	成績	適応感	卒業論文がうまく書けるかどうか、不安です

項目番号	領域	分類①	分類②	項目
160	対人関係	関心	適応感	人間にあまり興味がない
63	対人関係	想像	適応感	友達からどう思われているか気になり、不安である
102	対人関係	想像	適応感	先生が近くにいると気になって仕方ありません
113	対人関係	コミュニケーション	適応	友達の雑談に入っていけない
146	対人関係	コミュニケーション	適応	急に質問されたり意見を求められると答えられない
147	対人関係	コミュニケーション	適応	人と話す時、自分が話すタイミングがわからない
156	対人関係	コミュニケーション	適応	初対面の人とどうはなしているのかわからない
211	対人関係	コミュニケーション	適応	他の人たちのように、うまく会話ができない
12	対人関係	コミュニケーション	適応感	人と話しているときに、自分がいつ話せばいいかわからず困ってしまう
17	対人関係	コミュニケーション	適応感	人前で話すのが苦手である
97	対人関係	コミュニケーション	適応感	人と会話することが苦手だ
122	対人関係	コミュニケーション	適応感	初対面の人とはどうやって話したらいいかわからない
128	対人関係	協力	適応	自ら先頭に立って行動し、グループをまとめることができる
174	対人関係	協力	適応感	人と一緒に行動することが苦手である
215	対人関係	関係	適応	知り合いになった人と、どのように関わっていけばよいかかわからない
29	対人関係	関係	適応感	人間関係がうまくいなくて困る
189	対人関係	関係	適応感	進学やクラス替えのときに新しい友人を作るのは苦手だ
135	大学生活	判断	適応	自分をサポートしてくれる部署がどこにあるのか分らない
201	大学生活	判断	適応	いくつもの選択肢があると一つに決められない
27	大学生活	管理	適応	朝起きて夜眠る生活のリズムが乱れている
37	大学生活	管理	適応	家庭生活と大学生活をうまく両立できている
137	大学生活	管理	適応	日々の日課は負担なくこなしている
56	大学生活	柔軟性	適応	思い込みが激しいとよく人から言われる
64	大学生活	管理	適応感	朝起きられなくて困る
108	大学生活	管理	適応感	生活のリズムが乱されるのは苦痛だ
195	大学生活	管理	適応感	いつもやらなければいけないことに追われて、余裕がない
183	大学生活	柔軟性	適応感	ものごとを柔軟に対応することができなくて困る
237	大学生活	柔軟性	適応感	慣れない状況や初めての状況になると不安になる
14	大学生活	意欲	適応感	大学に行くのは楽しい
107	大学生活	意欲	適応感	通学するのがおっくうに感じる
115	大学生活	意欲	適応感	思っていた大学生活ではなかったと思う
127	大学生活	意欲	適応感	大学での時間は自分の生活の中で有意義な時間である
134	大学生活	意欲	適応感	大学をしばらく休みたいと思うことがある
142	大学生活	意欲	適応感	朝、今日は大学に行きたくないと思うことがある
144	大学生活	意欲	適応感	大学を退学したいと思うことがあります
198	大学生活	意欲	適応感	大学生活に退屈さを感じる

注) **太字斜体**はRクラスで高く(2名とも4点、もしくは4点と3点)、Cクラスでは低い(複数名が1~2点)項目

明朝体はRクラスで高く、かつCクラスでもある程度高い(2~4点)項目

*は逆転項目